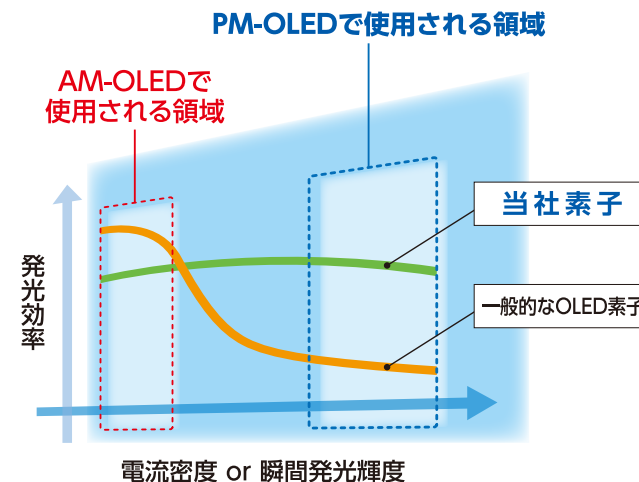


高輝度

■ 高輝度に特化した特殊パネル設計と駆動・制御技術

自発光素子をデューティ駆動するドットマトリクス型のPM-OLEDでは、表示面積・ドット数が増えるほど表示輝度が低下しやすくなります。当社は、量産品として業界最高レベルの白色発光素子をベースに、ドットマトリクスの走査ライン数を半減させることで、従来比約2倍の輝度を実現する特殊パネル設計技術とその駆動・制御技術を確立しており、従来の限界を超えた高精細・高輝度のドットマトリクス型OLEDを実現可能です。



精緻さも、明るさも。

高輝度タイプ ドットマトリクスOLED 「粹見え」のない、深いブラックアウトデザインに映える明るい表示を。従来PM-OLEDの限界を超えた高精細・高輝度のドットマトリクスOLED。

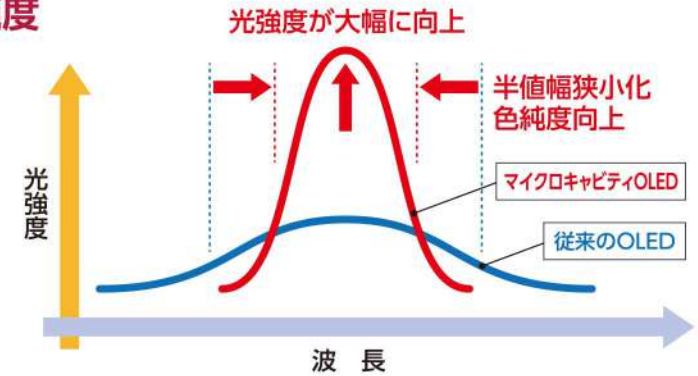


当社従来比 約2倍の輝度を実現

色純度向上 超 高輝度

■ OLEDの常識を超える高輝度・高色純度

当社の高度な成膜技術によりOLEDにナノサイズの共振器構造を一体化。光学フィルタやマイクロレンズなどの付加部品を用いることなくOLED発光スペクトルを先鋭化し、光出力も大幅に向上。従来のOLEDの常識を超える高輝度・高色純度化を実現しました。

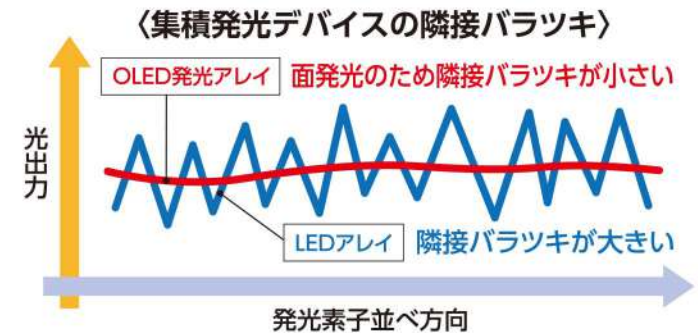


有機の光を操る。

マイクロキャビティOLED 微小共振器構造により、ブロードなOLED発光スペクトルの先鋭化と高出力化を実現。色純度向上や特定波長発光素子など、お客様のニーズを満たす光を創出します。

■ OLEDと共振器のモノリシック集積がもたらす特殊光源としての可能性

一枚のガラス板上にOLEDと共振器を一体化したモノリシック集積構造は、OLEDの特徴である均一な面発光を継承しつつ、光放射の狭角化・高出力化という新たな価値を獲得。高精細パターン加工と組み合わせることで、均一・高出力な光源を平面内に自由形状で配置可能となりました。アレイ状の発光デバイスや高い視認性が要求される標識灯など、特殊用途光源への応用可能性が広がります。



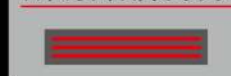
〈応用例〉 リニア発光アレイ



テールランプ



ハイマウントストップランプ



自由形状で発光可能